

日本広告学会
第55回全国大会ご案内
[大会プログラム・大会参加申し込み方法]

大会統一論題

広告の内と外ー広告からの逃げ道の向こうには何があるのか

日本広告学会第55回全国大会

主催校 関西学院大学（西宮上ヶ原キャンパス）

2024年11月15日（金）～17日（日）

大会運営委員長 関西学院大学 難波 功士
大会運営委員会事務局 関西学院大学社会学部 難波功士個人研究室内
〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155
電話 0798-54-6278（直通）
e-mail: jaa55.kwansei@gmail.com

ご挨拶

来たる 2024 年 11 月 15～17 日、日本広告学会第 55 回全国大会を対面にて、関西学院大学を主催校として開催されることになりました。昨年の関東学院大学主催の回より対面開催は復活しておりますが、首都圏以外での対面開催は第 49 回の名古屋学院大学主催の回以来、じつに 6 年ぶりとなります。日本広告学会はわが国における広告研究の中心的な存在であり、全国大会は 1 年に 1 度、広告研究者や実務家が一堂に会して議論する貴重な研鑽と情報交換の場です。昨今、「広告」概念そのものの再検討、捉え直しの必要性が提起されている現状をふまえ、本年度は「広告の内と外」という論題を設定し、活発な議論の誘い水となればと考えております。

昨年の関東学院大学・横浜関内キャンパスに比して、やや最寄り駅からのアクセスが悪く、設備も最新とは言いがたい関西学院大学・西宮上ヶ原キャンパスですが、当地に開設されて 95 年の歴史があり、またそれはそれで一興としてお楽しみいただけるかと存じます。ご足労おかけいたしますが、多くのみなさまのご参加を心よりお待ちしております。

2024 年 10 月 1 日
日本広告学会第 55 回（2024 年度）全国大会
大会運営委員長 難波 功士

1. 大会統一論題（大会テーマ）

「広告の内と外 — 広告からの逃げ道の向こうには何があるのか」

40 年前の映画『ブレードランナー』では、広告はディストピアの象徴として描かれた。25 年前の映画『トゥルーマン・ショー』や 20 年前の映画『マイノリティ・リポート』で描かれた近未来の広告は形を変えて現実のものとなった。広告は消費者にとっては広告っぽくない方が広告として効果があり、プロダクト・プレイスメントに代表されるように表現や仕組みで広告じゃないフリをするというのはもはや定番化している。また個人情報を活用してのスマホでの運用型広告や炎上現象などが消費者の広告忌避現象に拍車をかける中、カンヌライオンズが広告の看板を下ろしてからもすでに 10 年以上がたち、広告主も広告会社も、広告クリエイターでさえも生業としての「広告」から距離を置き、さらには言い換えることで、「広告じゃない広告の仕事」を新たなビジネス装置としようとしている。本大会では、急速に従来の形が崩れ始めた広告という概念装置そのものに対して、改めて批判的な問いを広告の内側と外側から投射することで、広告から逃げることは役に立つことなのかどうかの議論をくっきりと映し出していきたい。

2. 日程（すべて対面開催）2024 年 11 月 15 日（金）～11 月 17 日（日）

- ・ 15 日（金）各種委員会、理事会（兼常任理事会）
- ・ 16 日（土）基調講演、シンポジウム、会員総会、懇親会
- ・ 17 日（日）国際学会参加補助報告・研究プロジェクト報告、自由論題報告（ショート／レギュラー）

3. 会場と交通アクセス

- ・ 関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス 〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155

（阪急今津線甲東園駅より徒歩 10 分（坂道）もしくはバス 5 分、仁川駅より徒歩 12 分（比較的平坦））

注意：JR 西宮駅からのバス便もごさいますが、土日はやや本数が減ること、JR 西宮駅は「快速」は停まりますが、「新快速」は停まらない点などにご留意ください。また 11 月は国内観光やインバウンドの回復により近隣のホテルの予約が混み合うことが予想されますので、お早めにご手配ください。

4. 基調講演・シンポジウム

基調講演「僕らは今、“広告”に、試されてるのではないかと思うのです。」

講演者 箭内 道彦氏（クリエイティブディレクター）

〈略歴〉

1964年福島県生まれ。東京藝術大学美術学部デザイン科卒業後、株式会社博報堂に入社。2003年に独立し、風とロック有限会社を設立。主な仕事に、タワーレコード「NO MUSIC, NO LIFE.」、パルコ「SPECIAL IN YOU.」、リクルート ゼクシィ「Get Old with Me.」など。東京藝術大学 学長特命・美術学部教授。福島県クリエイティブディレクター。2011年大晦日のNHK 紅白歌合戦に出場したロックバンド猪苗代湖ズのギタリストでもある。今年3月には「箭内道彦 60年記念企画 風とロックさいしょでさいごのスーパーアリーナ”FURUSATO”」を数万人規模のさいたまスーパーアリーナで開催した。

シンポジウム

パネリスト：箭内 道彦氏（クリエイティブディレクター）、市橋 邦弘氏（株式会社フェリシモ）
谷口 優氏（株式会社宣伝会議）、弦間 一雄（大阪経済大学）

モデレーター：伊吹 勇亮（京都産業大学）

5. 大会プログラム

11月15日（金）各種委員会、理事会（兼常任理事会）

関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス社会学部棟3Fセミナールーム、社303

14:00-16:00	各種委員会（関係者に各委員長から別途お知らせします）
16:00-18:00	理事会（兼常任理事会）（関係者に本部事務局から別途お知らせします）

11月16日（土）統一論題報告、会員総会 社101

受付：10:00～ 関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス社会学棟1F

10:55-11:00	ご連絡・ご案内：司会進行・山崎方義（愛知産業大学）
11:00-11:10	開会挨拶 石崎 徹会長（専修大学）
11:10-12:40	基調講演「僕らは今、“広告”に、試されてるのではないかと思うのです。」 講演者 箭内 道彦氏（クリエイティブディレクター）
12:40-14:00	休憩（昼休み）
14:00-15:50	シンポジウム：パネリスト 箭内 道彦氏 市橋 邦弘氏（株式会社フェリシモ）、谷口 優氏（株式会社宣伝会議）、弦間 一雄（大阪経済大学） モデレーター 伊吹 勇亮（京都産業大学）
15:50-16:00	休憩
16:00-17:50	会員総会
18:00-20:00	懇親会（関学会館）：司会進行・鈴木雄介（大阪芸術大学）

11月17日（日）国際学会参加補助報告・研究プロジェクト報告、自由論題報告（SSショートセッション、RSレギュラーセッション、O代表研究者）

受付：9:00～ 関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス社会学棟1F

第1会場（1F・社101）

9:50-10:05	国際学会参加補助報告（司会：小泉秀昭（立命館大学））
	村尾俊一（元流通科学大学）

10:05-10:10 休憩

10:10-10:40	研究プロジェクト報告（司会：川村洋次（近畿大学））
	上原拓真（電通／東京都立産業技術大学院大学）
	「アート思考チャットボットを用いた内発的動機付けの向上」

第2会場（2F・社201）

10:40-10:45 休憩

10:45-11:00	司会：小泉秀昭（立命館大学）	司会：山崎方義（愛知産業大学）
		【SS】 山川茂孝（ヤマックスラボ） 「マーケティング・ミックス・モデリング（MMM）の現状と課題 ：プランニングの観点から」

11:00-11:05 休憩

11:05-11:20	【SS】 中塚千恵（関東学院大学博士後期課程／東京ガス） 「応援広告に至るきっかけの分析」	【SS】 O瀬良兼司（近畿大学）・牧野耀（金沢星稜大学） 「ブランド経験における行動的側面の訴求効果」
-------------	--	--

11:20-11:25 休憩

11:25-11:40	【SS】 唐沢龍也（関東学院大学） 「グローバル・プロモーション・国際展示会産業の変化について」	【SS】 峯尾圭（近畿大学） 「消費者は環境ラベルの信頼性をどのように評価するか」
-------------	---	--

11:40-11:45 休憩

11:45-12:00	【SS】 O佐藤達郎（多摩美術大学）・中村寛（多摩美術大学） ・多田実（同志社大学） 「ルーラル・ワーキングスペースとシティプロモーション ：ポルトガルAzere村でのフィールドワーク報告を中心に」	【SS】 O須田孝徳（東洋学園大学）・野村拓也（東洋学園大学） ・権純鎬（神奈川大学） 「複数の実体が擬人化された際の消費者反応」
-------------	--	---

12:00-13:30 休憩（昼休み）

13:30-14:00	司会：伊吹勇亮（京都産業大学）	司会：芳賀康浩（青山学院大学）
		【RS】 水野由多加（関西大学） 「「アドフラウド」に関する広告研究としての議論」

14:00-14:05 休憩

14:05-14:35	【RS】 O山本直人（サイバーエージェント）・西賢吾（サイバー エージェント） 「デジタル社会の企業コミュニケーションにおける インテグリティの研究」	【RS】 木原勝也（広告文化研究所） 「広告をめぐる「媒体責任論」の転機」
-------------	--	--

14:35-14:40 休憩

14:40-15:10	【RS】 中川浩史（博報堂／慶應義塾大学） 「生活者主導社会時代にあるべき行動デザインモデルとは」	【RS】 粟津重光（国際CCO交流研究所） 「ナラティブ（物語り）化していく企業博物館の解説」
-------------	--	--

15:10-15:15 休憩

15:15-15:45	【RS】 川村洋次（近畿大学） 「高評価を獲得する公式アカウントの投稿内容分析 ：携帯3社の公式アカウントにおける「いいね」評価を基に」	【RS】 水田圭（秋田公立美術大学） 「公共課題における広告研究 ：身体移動による記憶を促す広告媒体の開発」
-------------	--	--

15:45-15:50 休憩

15:50-16:00	閉会挨拶（1F・社101）	水野由多加副会長（関西大学）
-------------	---------------	----------------

11月17日（日）国際学会参加補助報告・研究プロジェクト報告、自由論題報告（SSショートセッション、RSレギュラーセッション、O代表研究者）

受付：9:00～ 関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス社会学棟1F

第3会場（2F・社202）

第4会場（3F・社301）

	司会：広瀬盛一（東京富士大学）	司会：弦間一雄（大阪経済大学）
10:45-11:00	【SS】新美妙子（博報堂DYメディアパートナーズ） 「SNS上で広告化する生活者の情報発信と これからの企業コミュニケーション」	【SS】中川和亮（日本経済大学） 「広告コミュニケーションの存在意義についての一考察 ：津金澤聰廣先生へのオマージュを込めて」
11:00-11:05	休憩	
11:05-11:20	【SS】吉川昌孝（京都精華大学） 「プラットフォームのコミュニケーション活動 ：TikTokのサウンドメディア展開からの一考察」	【SS】高倉学（読売新聞本社大阪ビジネス局） 「新聞の2025年問題：団塊の世代とともに歩んだ 広告媒体としての新聞の変遷と展望」
11:20-11:25	休憩	
11:25-11:40	【SS】畠山仁友（立正大学） 「インターネット広告における「消しやすさ」の影響」	【SS】柳井猛晶（東洋大学） 「「広告と社会」の問題とは：日記式調査の可能性と課題」
11:40-11:45	休憩	
11:45-12:00	【SS】○中野香織（駒澤大学）・五十嵐正毅（大東文化大学）・ 松本大吾（千葉商科大学） 「YouTube上の商品紹介動画に対する小学生の母親の意識 ：半構造化インタビューに基づいて」	【SS】西嶋頼親（中京大学） 「日本版「THE LAST PHOTO」に向けて」
12:00-13:30	休憩（昼休み）	
	司会：松本大吾（千葉商科大学）	司会：佐藤達郎（多摩美術大学）
13:30-14:00		
14:00-14:05	休憩	
14:05-14:35	【RS】野澤智行（福井工業大学） 「Z世代向けエンドーサーとしてのタレント、 キャラクター、YouTuber、Vtuberの可能性比較」	【RS】柳志岐（東京大学大学院） 「テレビCMが描く「コモディティ・ダイバーシティ」 ：商業性と多様性のはざままで」
14:35-14:40	休憩	
14:40-15:10	【RS】○藤崎実（東京工科大学）・河田浩昭（国士舘大学） 「クチコミの創出と顧客満足、消費者の幸福度に関する研究 ：ブランド・コミュニティが影響を与える可能性に着目して」	【RS】竹内幸絵（同志社大学） 「日本の初期テレビCMにおけるアニメ表現と社会」
15:10-15:15	休憩	
15:15-15:45	【RS】○堀田治（日本大学）・岩崎達也（関東学院大学）・ 大西浩志（慶應義塾大学）・野澤智行（福井工業大学） 「推し活のメカニズム ：高関与アクティビティの経験価値指標に基づく分析」	【RS】葉口英子（ノートルダム清心女子大学） 「“子どもの歌”としてのCMソングの可能性を探る ：黎明期から創生期の状況に着目して」
15:45-15:50	休憩	
15:50-16:00	閉会挨拶（1F・社101）	水野由多加副会長（関西大学）

6. 参加申し込み方法

当日、会場でのお支払いはできませんので、事前のお振込みをお願いいたします。

(1) 正会員・名誉会員のお申し込み

次ページの「大会参加費等」をご参照の上、該当する参加費等を払い込んでください。振込口座は

ゆうちょ銀行

当座 〇一九（ゼロイチキュウ）店 421435

日本広告学会全国大会（ニホンコウコクガツカイゼンコクタイカイ）

となります。振込人名にはご自分の氏名を明記してください。お手数ですが、参加費等を振り込まれた方は、「日本広告学会 第55回大会エントリーフォーム <https://forms.office.com/r/yyWtsfKmPa>」にアクセスの上（下記のQRコードからでもアクセス可能です）、フォームにご回答・ご記入のうえ、送信をお願いいたします。以上にて、参加登録手続の完了といたします。

11月5日（火）までに払い込みいただく場合と11月6日（水）以降に払い込みいただく場合で、参加費が異なりますのでご注意ください。また11月6日（水）以降の払い込みの場合、名札等の用意が間に合わない可能性がございます。ご了承ください。

なお大学院生（博士前期課程、修士課程、博士後期課程、社会人大学院生を含む）の正会員は、参加費が割引になります。当日、必ず学生証を持参ください。



(2) 賛助会員のお申し込み

ご担当者は別紙「参加申込書」に必要事項を記入し、大会運営委員会事務局までメールでご提出ください。また、必要に応じて、同封の「払込取扱票」にて、参加者全員の懇親会費等の合計金額を払い込んでください。参加申込書の送付および懇親会費等の払い込みをもって参加登録の手続き完了といたします。

詳しくは、参加申込書裏面の「【賛助会員用】全国大会参加申し込み方法のご案内」をご覧ください。「参加申込書」のWordファイルが必要な方は、大会運営委員会事務局までお問い合わせください。

※賛助会員社にご所属の個人会員は、賛助会員の無料枠の適用はできません。個々に正会員・名誉会員としてお申し込みください。

(3) 非会員のお申し込み

大会運営委員会事務局までメールでご連絡ください。なお、非会員の参加費には事前割引が適用されません。学部生、会員家族は無料でご参加いただけますが、資料は有料です。

(4) 会費について

お振込みいただいた会費につきましては、いかなる理由であっても返金はいたしかねます。あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。

(5) 昼食について

11月16日（土）・17日（日）の昼食につきましては、**今回、お弁当のご注文は承っておりません。**キャンパス内および周辺の飲食店などをご利用いただくようお願いいたします。

※当日、あらためてご案内いたしますが、両日とも学生食堂（学生会館内）や関西学院会館内のレストラン（ポプラ）などは営業の予定です。キャンパス周辺ですと正門前などに飲食店は数軒ございますが、基本的に住宅街ですので数は限られております。ご不便おかけしますが、よろしくお含みおきください。

〈大会参加費等〉

11月5日（火）までに払い込みの場合

参加者の区分	大会参加費	懇親会費（11月16日）	資料の追加（1部あたり）
正会員・名誉会員	5,000円	5,000円	2,000円
正会員（大学院生）	2,500円		
賛助会員（1～3人）	無料		
賛助会員（4人目～）	5,000円		
非会員（一般）	7,500円		
非会員（学部生・会員家族）	無料		

11月6日（水）以降11月13日（水）までに払い込みの場合

参加者の区分	大会参加費	懇親会費（11月16日）	資料の追加（1部あたり）
正会員・名誉会員	7,500円	5,000円	2,000円
正会員（大学院生）	3,500円		
賛助会員（1～3人）	無料		
賛助会員（4人目～）	7,500円		
非会員（一般）	7,500円		
非会員（学部生・会員家族）	無料		

※大学院生（博士前期課程、修士課程、博士後期課程、社会人大学院生を含む）の正会員は、参加費が割引になります。学生証の提示が条件となりますので、大会当日に必ず持参してください。

※賛助会員社にご所属の個人会員には、賛助会員の無料枠の適用はできません。個々に正会員・名誉会員としてお申し込みください。

7. キャンパスへのアクセス（全プログラムは関西学院大学西宮上ヶ原キャンパスにて開催いたします）



・ 阪急神戸線西宮北口駅から宝塚方面行にお乗りいただくと、2 駅目が甲東園、3 駅目が仁川になります。

